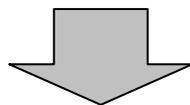


環境教育を評価する手法の検討について

1 札幌市環境基本計画での目標

札幌市環境基本計画の重点施策3.1「環境教育・学習活動の推進」の定量目標では、以下のとおり定められている。

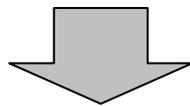
環境教育・学習への札幌における取り組み状況を的確に把握・評価するための手法や体制等を次期計画改定までに確立します。



【問題点】

環境教育による「効果」を把握・評価することは困難である。
(何を効果の判断基準にすべきか)

近年、環境を取り巻く状況は大きく変化しており、評価を行うにあたっても状況に応じた対応が必要になっている。



【評価手法に関する事務局の考え方】

細かい評価基準などは定めないこととし、現実的に対応できる形で評価を行うこととしたい。

2 評価手法に関する事務局案

環境教育基本方針推進委員会において、施策・事業の進行や実施結果について定期的に報告を行い、委員の皆様から評価をいただく形としたい。また、報告する内容は、その時点の施策の状況にあわせて決めることとしたい。

上記の手法以外の評価については、必要に応じて実施することとしたい。

その際の具体的な手法(アンケート調査、授業研究の実施等)については、委員の皆様から意見をいただくことにより決めることとしたい。